

2017年3月期 第3四半期連結決算

当期純利益は過去最高の2,171億円、ROEは12.2%

2017年3月期第3四半期(2016年4月1日～2016年12月31日)の米国会計基準連結決算において、営業収益は前年同期比7.2%増の19,258億円、税引前当期純利益は同0.2%減の3,341億円、当期純利益は同0.8%増の2,171億円となり、ROEは中期的な目標の11～12%を上回る12.2%になりました。

当第3四半期は、主に環境エネルギー事業でのサービス収入増加や生命保険料収入の拡大、およびプライベートエクイティ投資や不動産事業での売却益が寄与し、事業投資事業部門、リテール事業部門、不動産事業部門の3つのセグメントが増益となりました。そのため、引き続き為替換算による利益の目減りがあったものの、過去最高益であった前年同期を上回る当期純利益2,171億円を計上しました。

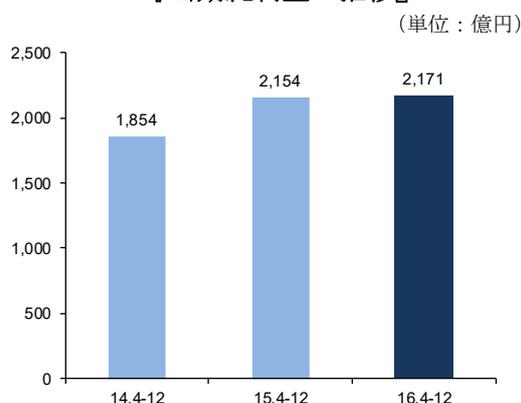
■ 主な経営指標の推移

	2015.4-12	2016.4-12	増減率
営業収益	17,971 億円	19,258 億円	7.2%
税引前当期純利益	3,347 億円	3,341 億円	▲0.2%
当期純利益 ※	2,154 億円	2,171 億円	0.8%
株主資本当期純利益率 (ROE: 年換算) ※	13.0%	12.2%	—

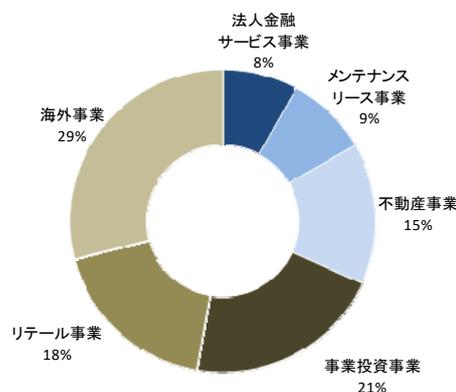
	2016.3	2016.12	増減率
総資産	109,929 億円	111,425 億円	1%
セグメント資産	89,724 億円	88,967 億円	▲1%
株主資本 ※	23,104 億円	24,370 億円	5%
株主資本比率 ※	21.0%	21.9%	—

※「当期純利益」「株主資本」は、決算短信などの財務諸表で記載している「当社株主に帰属する当期純利益」「当社株主資本合計」を記載しています。「株主資本当期純利益率(ROE: 年換算)」「株主資本比率」は、当該株主資本合計を用いて算出しています。

『当期純利益の推移』



『当第3四半期のセグメント利益内訳』

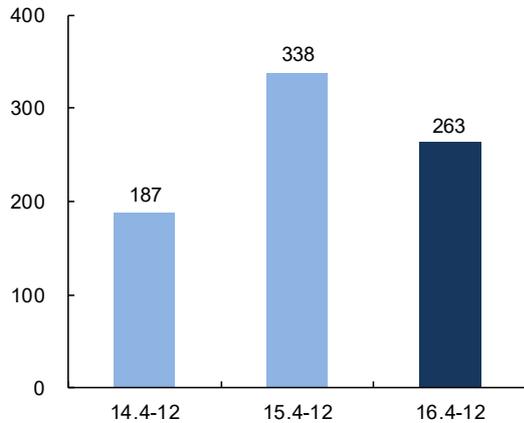


■ 各セグメントの業績概要（2016年4月1日～2016年12月31日）

【法人金融サービス事業部門】

融資、リース、各種手数料ビジネス

<セグメント利益> (単位：億円)

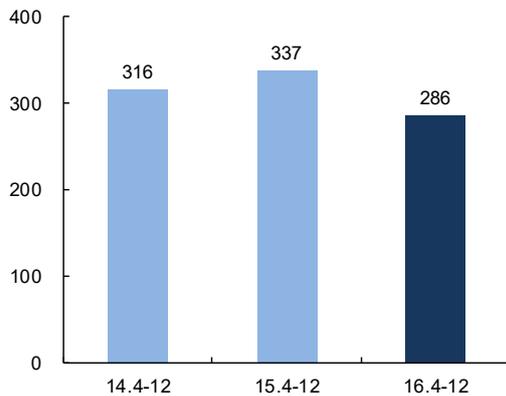


- ・金融収益が低下傾向にある中、弥生からの収益などのサービス収入は堅調に増加。
- ・前年同期は出資先の株式売却益を計上。
- ・セグメント利益は、前年同期比 22%減の 263 億円を計上。

【メンテナンスリース事業部門】

自動車リース、レンタカー、カーシェアリング、電子計測器・IT関連機器などのレンタルおよびリース

<セグメント利益> (単位：億円)

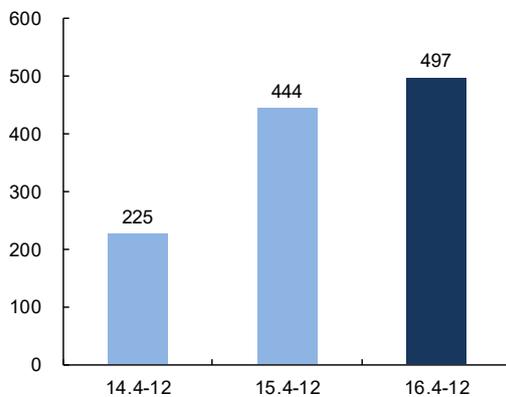


- ・前年同期比にて車両売却益が減少。
- ・証券化による影響を除き、自動車事業のリース資産は引き続き増加基調。
- ・セグメント利益は、前年同期比 15%減の 286 億円を計上。

【不動産事業部門】

不動産開発・賃貸、施設運営、不動産投資法人（REIT）の資産運用・管理、不動産投資顧問

<セグメント利益> (単位：億円)

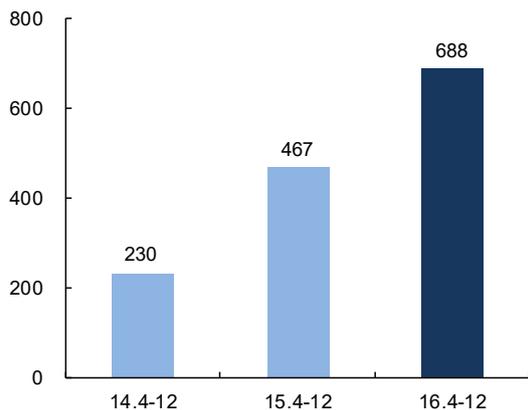


- ・活況な不動産市場を捉え売却を推進。売却益が増加。
- ・物流施設や運営資産を中心に、厳選投資を実施。
- ・資産残高の減少により、セグメント費用が減少。
- ・セグメント利益は、前年同期比 12%増の 497 億円を計上。

【事業投資事業部門】

環境エネルギー、プリンシパル・インベストメント、サービサー（債権回収）、コンセッション

<セグメント利益> (単位：億円)

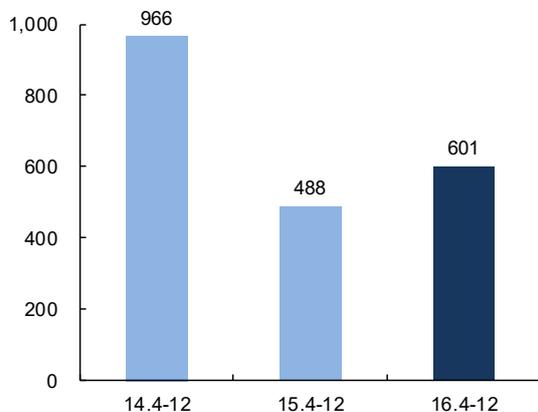


- ・メガソーラー事業などによるサービス収入の増加やコンセッション事業からの利益が貢献。
- ・株式売却益および新規投資先のバーゲン・パーチェス益を計上。
- ・セグメント利益は、前年同期比 47%増の 688 億円を計上。

【リテール事業部門】

生命保険、銀行、カードローン

<セグメント利益> (単位：億円)



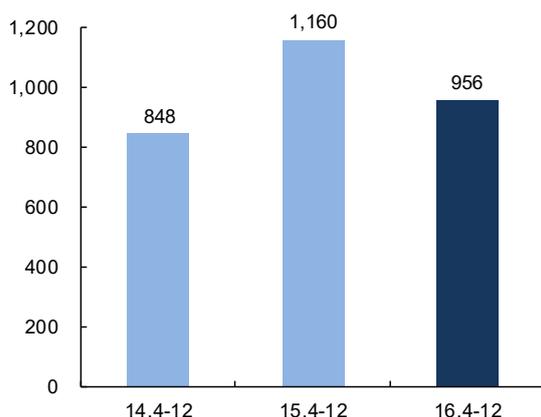
- ・生命保険の保有契約件数の増加と運用益の増加により保険収益が伸長。
- ・セグメント利益は、前年同期比 23%増の 601 億円を計上。

※2014年4-12月は、マネックスグループの株式売却益（約150億円）およびハートフォード生命買収に伴うバーゲン・パーチェス益（約360億円）を計上。

【海外事業部門】

リース、融資、債券投資、アセットマネジメント、船舶・航空機関連

<セグメント利益> (単位：億円)



- ・当第3四半期に米州子会社の株式売却益を計上するなど、着実に収益を積み上げ。
- ・航空機事業の資産が増加。
- ・セグメント利益は、為替換算の影響もあり前年同期比 18%減の 956 億円を計上。

詳細は、当社ホームページにて掲載の決算短信および決算補足資料をご覧ください。

URL : <http://www.orix.co.jp/grp/ir/settlement/>

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

グループ広報部 橋本・松村 TEL : 03-3435-3167